

連絡先： 国土交通省 自動車局 審査・リコール課リコール監理室
 TEL: 03-5253-8111 内線 42354
 アドレス： <http://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成27年3月13日

リコール届出番号	外-2156	リコール開始日	未定								
届出者の氏名又は名称	フォード・ジャパン・リミテッド 代表取締役 日本における代表者 森田 俊生 <table border="0" style="float: right; margin-left: 20px;"> <tr> <td style="font-size: 2em;">[</td> <td>製作国：アメリカ合衆国</td> </tr> <tr> <td></td> <td>製作者名：フォード自動車株式会社</td> </tr> <tr> <td style="font-size: 2em;">]</td> <td>問い合わせ先：お客様相談室</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;">0120-125175</td> </tr> </table>			[製作国：アメリカ合衆国		製作者名：フォード自動車株式会社]	問い合わせ先：お客様相談室		0120-125175
[製作国：アメリカ合衆国										
	製作者名：フォード自動車株式会社										
]	問い合わせ先：お客様相談室										
	0120-125175										
不具合の部位（部品名）	動力伝達装置（ドライブシャフト）										
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	ドライブシャフトの製造が不適切なため、アウターレース部の強度が不足している。そのため、走行中にドライブシャフトが折損して走行不能となるおそれがある。										
改善措置の内容	全車両、左右ドライブシャフトを良品と交換する。 なお、部品の準備に時間を要することから、対象となる全ての使用者に対し、リコール実施までの間、車両を使用しないようダイレクトメール等で通知する。 また、部品の準備が整い次第、改めて改善作業を実施する旨をダイレクトメール等で通知する。										
不具合件数	国内： 5件	事故の有無	国内： 無								
発見の動機	市場からの報告及び本国メーカーからの情報による。										
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・ 使用者：ダイレクトメール等で通知する。 ・ 自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌へ掲載する。 ・ 改善実施済車には、運転席側ドア開口部のドアストライカー付近に外-2156のステッカーを貼付する。 										

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
フォード	ABA-MPBMGD	「フォーカス」	MPB1XXMXB1DB37507～ MPB1XXMXB1DC50874 平成 25 年 5 月 21 日～平成 25 年 10 月 1 日	440	13 年 モデル 2.0L
	(計 1 型式)	(計 1 車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成 25 年 5 月 21 日～平成 25 年 10 月 1 日	(計 440 台)	

【注意事項】

リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。